

1

「～です」を表す英語は am, are, isの3つ

be動詞の使い分け①

小学校のおさらい

I **am** Makoto. (ぼくはマコト**です**。)

I **am** good at swimming. (ぼくは水泳が得意**です**。)

You **are** Jim. (きみはジム**です**。)

「あなたは～です」は You are ～. という

I am ～. は自分のことを相手に紹介するときに使ったね。



練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) I am Tom.

ぼくは () 。

ヒント Tom は人名で「トム」。I = Tom ということ。

「ぼく」も「私」も英語では **I**。
同じように「あなた」「きみ」などは英語では **you** を使うよ。

(2) I am from the U.S.A.

私は () です。

ヒント I am from ～. は自分の出身地を言うときに使う。



(3) You are Mr. Tom Smith.

あなたは () 。

ヒント Smith 「スミス」はみょう字。相手の名前を確認している場面。

【答え】(1) トムです (2) アメリカ(合衆国)の出身 (3) トム・スミスさん[先生]です

2

isは「自分と相手以外の人やもの」に使う

be動詞の使い分け②

小学校のおさらい

This **is** my hero. (こちらはぼくのヒーロー**です**。)

He **is** cool. (彼はかっこいい**です**。)

女性のときは She is ~。「彼女は～です」

My best memory **is** the school trip.

(私の一番の思い出は修学旅行**です**。)

自分がヒーローだと思える人を紹介するときに使ったね。



練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) This is Megumi.

こちらは ()。

ヒント This is ~. は人を紹介するときに最初に言う。

(2) She is my friend.

彼女は ()。

ヒント She は「彼女は」という意味。

(3) My mother is 40 years old.

私の母は ()。

ヒント 40 years old は「40歳」。年齢を言うときに使う。

is は、主語が I「私は」と You「あなたは」以外の「1人の人」や、いろいろな「1つのもの」について言うときに使うよ。



【答え】(1) メグミです (2) 私の友達です (3) 40歳です

4 am, are, isを使って 「～ではありません」と否定する文

be動詞の否定文

小学校のおさらい

I am **not** angry. (私は怒っていま**せん**。)

You are **not** from China.

aren't でもよい

(あなたは中国の出身で**は**ありません。)

She is **not** my sister. (彼女は私の妹で**は**ありません。)

isn't でもよい



「～ではありません」の文を否定文と言うよ。

練習問題

日本語に合うように、()内の語を並べかえて英文を作りましょう。

- (1) ぼくは眠くありません。

I (am / not) sleepy.

ヒント sleepy は「眠い」。

am, are, is のあとに not を入れると「～ではない」「～ではありません」の意味を表すことができるんだ。

- (2) あなたは日本の出身ではありません。

You (not / are) from Japan.

ヒント You are from Japan. は「あなたは日本の出身です」。これを否定文にすると？



- (3) 彼は私の兄ではない。

He (not / is) my brother.

ヒント brother は「兄」または「弟」。

【答え】(1) am not (2) are not (3) is not

5

am, are, isを使って 「～ですか」とたずねる文

be動詞の疑問文

小学校のおさらい

Are you a baseball player?

(あなたは野球選手 **ですか**。)

Are you from Canada? (あなたはカナダの出身 **ですか**。)

Can you guess? — **Is** it a ball?

(当ててください。— それはボール **ですか**。)



Can you guess? 「当てることができますか」は、もの当てゲームをするときに出てきたよ。

練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) Are you a doctor?

あなたは ()。

ヒント You are a doctor. 「あなたは医者です」

(2) Are you from India?

きみは ()。

ヒント You are from India. 「あなたはインドの出身です」

(3) Is it an umbrella?

それは ()。

ヒント itは「それは」。umbrellaは「かさ」。

Are you ~? 「あなたは～ですか」、Is this ~? 「これは～ですか」などのように、are や is を文の最初に置けば疑問文ができるんだね。



【答え】(1) 医者ですか (2) インドの出身ですか (3) かさですか

6

「～します」を表す文に使う動詞 一般動詞の文

小学校のおさらい

I **like** soccer very much.

(私はサッカーがとても **好きです**。)

I **want** a new ball. (ぼくは新しいボールが **ほしい**。)

I **have** a dog. (私は犬を **飼っています**。)

have は「持っている」のほかに「飼っている」の意味もある

自分の好きなこと、ほしいもの、持ちものを説明するときに使ったね。



練習問題

日本文に合うように、() 内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) 私はテニスがとても好きです。

I (am / like) tennis very much.

ヒント 「好きです」は am like とは言わない。

まずは下の4つの一般動詞を覚えよう！



(2) ぼくは新しいバイオリンがほしい。

I (play / want) a new violin.

ヒント 「ほしい」という意味の動詞はどちら？

have 「持っている」
like 「好きである」
want 「ほしい」
play 「(スポーツを) する」
「(楽器を) 演奏する」

(3) きみは小さいネコを飼っているね。

You (like / have / are) a small cat.

ヒント have は「持っている」だけど、別の意味は？

【答え】(1) like (2) want (3) have

7

doを使って「～しません」と否定する文

一般動詞の否定文

小学校のおさらい

I **don't** like soccer.

don't は do not の短縮形

(ぼくはサッカーが好きで**はありません**。)

I **don't** eat natto.

(私は納豆を**食べません**。)

Sorry, I **don't** know.

(ごめんなさい。私には**わかりません**。)



質問に答えられないときには、だまってしまわずにこう言えるといいね。

練習問題

日本文に合うように、()内の語を並べかえて英文を作りましょう。

(1) ぼくは野球をしません。

I (play / not / do) baseball.

ヒント don't は do not のこと。

「～しません」と否定するときには、**<do not [don't] + 動詞>**の順番になるよ！

(2) 私はあの男の子を知りません。

I (know / do / not) that boy.

ヒント know は「知っている」という意味。



(3) 私たちは買い物が好きではありません。

We (like / shopping / don't).

ヒント 「私たちは買い物が好きです」は We like shopping.。

【答え】(1) do not play (2) do not know (3) don't like shopping

12 「～できます」を表す can

助動詞 can

小学校のおさらい

She **can** dance. (彼女は踊る **ことができます**。)

can の後ろには動詞 (原形) が続く

Penguins **can** swim fast.

(ペンギンは速く泳ぐ **ことができます**。)

I **can** help you. (ぼくはきみを手伝う **ことができますよ**。)

練習問題



can を使って相手に「手伝ってあげるね」と申し出ることもできたね。

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) He can play baseball well.

彼は野球を ()。

ヒント well は「上手に」という意味。

〈can + 動詞 (原形)〉で「～することができます」の意味。can は動詞に「できる」という意味を加える働きがあるんだったね!

(2) Horses can run fast.

馬は ()。

ヒント Horses run fast. は「馬は速く走ります」だが、can がつくと?



(3) You can sing English songs.

あなたは英語の ()。

ヒント sing a song で「歌を歌う」。



動詞にある意味を加える働きをもつ語を**助動詞**というよ。

【答え】(1) 上手にすることができます (2) 速く走れます (3) 歌が歌えます

13

canを使って「～できません」「～できますか」を表す文

canの否定文と疑問文

小学校のおさらい

I **can't** play the recorder.

(私はリコーダーを吹く **ことができません**。)

can't と cannot は同じ

Can you speak Japanese?

(あなたは日本語を話す **ことができますか**。)

Can you cook miso soup?

(あなたはみそ汁を作る **ことができますか**。)



こんな質問をネイティブの先生にしたことがあるかな？

練習問題

日本文に合うように、() 内から適する語を選び、○で囲みましょう。

- (1) 私は中国語が読めません。

I (can't / don't) read Chinese.

ヒント 「読めません」は「読むことができません」ということ。

「～することができない」は **can't [cannot]** を動詞の前に入れるよ。



- (2) きみはコンピュータが使えますか。

(Are / Can) you use a computer?

ヒント are と use がいっしょに使われることはない。

「～できますか」は **Can you ~?** のように **Can** を最初に置くよ。

- (3) あなたはピアノがひけますか。

(Can / Do) you play the piano?

ヒント Do you play the piano every day? は「あなたは毎日ピアノをひけますか」。



【答え】(1) can't (2) Can (3) Can

15

「～しなさい」「～してください」を表す文

命令文①

小学校のおさらい

Look at this map. (この地図を **見なさい**。)

Go straight. (まっすぐ **進みなさい**。)

Turn left. (左に **曲がりなさい**。)

いきなり動詞で始めるのが命令文

道順を説明するとき
命令文をよく使うよ。



練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) Use this computer.

このコンピュータを()。

ヒント I use this computer. は「私はこのコンピュータを使います」。

命令文には主語が
なく、いきなり動
詞で始めるよ。



(2) Close the window, please.

窓を()。

ヒント please を使うと「～してください」とていねいになる。

please「どうぞ、
お願いします」は
文頭または文末に
つけるよ。

(3) Please be quiet, everyone.

みなさん、()。

ヒント quiet は「静かな」。be は be 動詞 (am, are, is) の原形。



【答え】(1) 使いなさい (2) 閉めてください (3) 静かにしてください

16

「～してはいけません」 「～しましょう」を表す文

命令文②

小学校のおさらい

Don't run here. (ここで走ってはいけません。)

Don't be noisy, Takumi!
Don'tで始めると「～するな」 (タクミ、うるさくしないで!!)

Let's play baseball. (野球をしましょう。)

— **That's a good idea!** (それはいい考えだね。)

練習問題



Let's は、Let's go! 「行こう！」
のように人を誘うときに使うん
だったね。

日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) ここで泳いではいけません。

() swim here.

ヒント 「～するな」と禁止を表すには？

命令文〈動詞(原形)～〉
の前に **Don't** をつけると
「～するな」という禁止の
意味になるよ。

(2) どうかうるさくしないでください。

() be noisy, ().

ヒント 「どうか～ください」は please を使う。



(3) テレビゲームをしようよ。

() () video games.

ヒント We play video games. は「私たちはテレビゲームをします」。

Let's を動詞(原形)
の前につけると「～し
よう」という誘いの表現
になるよ。



【答え】(1) Don't (2) Don't, please (3) Let's play

17 「私の」「あなたの」などを表す語

人称代名詞①

小学校のおさらい

What is **your** name? (**あなたの** 名前は何ですか。)

— **My** name is Suzuki Ken.

my name はひとまとまり

(**私の** 名前はスズキ ケンです。)

What is **your** favorite color?

(**きみの** 大好きな色は何ですか。)

What is your favorite ~? は相手に大好きなものをたずねるときの言い方だったね。



練習問題

日本文に合うように、()内の語を並べかえて英文を作りましょう。文の最初にくる語は大文字で書き始めましょう。

- (1) これは私の町です。

This (town / is / my).

ヒント 「私の町」はひとまとまり。

- (2) きみの大好きなスポーツは何ですか。

What is (favorite / your / sport)?

ヒント favorite は「お気に入りの、一番好きな」。

- (3) 私の姉は高校生です。

(is / sister / my) a high school student.

ヒント 「私の姉」から始める。文の最初の大文字にも注意。

「私の～」は **my** ~,
「あなたの～」は **your** ~だよ。



my や your などといっしょに a や the は使わないことに注意しよう！



【答え】(1) is my town (2) your favorite sport (3) My sister is

20

「もの」や「人」をくわしく説明する語

形容詞

小学校のおさらい

I want **new** shoes. (ぼくは **新しい** くつがほしい。)

new は shoes の前に置く (日本語と同じ)

Sukiyaki is **delicious**. (すき焼きは **おいしい**。)

I am **happy**. (私は **うれしい**。)

sad 「悲しい」, angry 「怒って」, hungry 「おなかがすいて」, sleepy 「眠い」など、自分の気持ちや状態を言うことができたね。



練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) I like your new bag.

私は () が好きです。

ヒント 相手のかばんをほめるときに言う文。

形容詞 (ものや人をくわしく説明する語) には、次の2つの使い方があるよ。

(2) Your house is very big!

きみの家は () ですね!

ヒント very 「とても」は big の意味を強める語。



①名詞の前に置いて「～な (名詞)」と使う。
②be 動詞 (am, is, are) のあとに置く。

(3) My hero is smart and strong.

私のヒーローは () です。

ヒント smart は「頭がいい」。体がスマートという意味はない。strong は「強い」。

【答え】(1) あなたの新しいかばん (2) とても大きい (3) 頭がよくて強い

21 「～する」をくわしく説明する語

副詞

小学校のおさらい

Can you sing **well**? (きみは **上手に** 歌えますか。)

He can run **fast**. (彼は **速く** 走れます。)

run fast で「速く走る」

I **usually** get up at 6:00.

(私は **ふつう** 6時に 起きます。)

usually は「私はふつう～します」と、自分がふだんしていることを話すときによく使うよね。



練習問題

日本文に合うように、() 内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) ぼくは英語が大好きです。

I like English very (much / well).

ヒント 「～が大好きです」は like ～のあとに何と言う？

(2) きみは上手にサッカーができますか。

Can you play soccer (well / fast)?

ヒント well はやることが上手なこと, fast は速度が速いこと。

(3) 私はいつも母の手伝いをします。

I (usually / always) help my mother.

ヒント usually はそれをする頻度がほぼ毎回, always は毎回。

「速く走る」「上手に歌う」「ふつう(～時に)起きる」などのように、動詞が表す行為についてくわしく説明する語を副詞というよ。



【答え】(1) much (2) well (3) always

22

場所や時を表すときに使う語

前置詞

小学校のおさらい

Where is my cap? (ぼくのぼうしはどこにあるの?)

— It is **on** the bench. (ベンチ **の上に** あります。)

— It is **in** my bag. (私のかばん **の中に** あります。)

— It is **under** the bed. (ベッド **の下に** あります。)

under は the bed の前に置く



on や in や under は、それがあ
る場所を説明するときに使うんだ
たね。

練習問題

日本文に合うように、() 内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) きみの本は机の上にあるよ。

Your book is (in / on) the desk.

ヒント 「机の上に」は () the desk。

(2) 木の下にいる女の子を見てください。

前置詞には場所を表すもののほかに、
in fall 「秋に」、
on Monday 「月曜日に」、
before dinner 「夕食前に」など、
時を表すものもあるよ。



Look at the girl (on / under) the tree.

ヒント the girl () the tree で「木の下にいる女の子」。

(3) 私たちは北海道に住んでいます。

We live (in / on) Hokkaido.

ヒント 北海道という地域の中に暮らしていると考えよう。

in や **on** のように、場所にも
時にも使われるものもあるこ
とに注意しよう。



【答え】(1) on (2) under (3) in

24

whatを使って「何?」とたずねる文

疑問詞① what①

小学校のおさらい

What is your favorite sport?

(きみの一番好きなスポーツは**何**ですか。)

What do you want for your birthday?

(誕生日に**何**がほしいの?)

What would you like? (**何**になさいますか。)

— I'd like pizza, please. (ピザをお願いします。)

レストランやファストフード店などで、注文を聞かれるときに使われる表現だったね。

練習問題



薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) What is your favorite subject?

あなたの大好きな教科は ()。

ヒント subject は「教科」。好きなものをたずねる言い方。

Yes か No ではなく、具体的に「何?」とたずねるときは **what** を使うよ。

(2) What would you like?

()。

ヒント レストランなどで注文を聞かれるときに使われる。



what は必ず**文の最初**に置くことに注意しよう!

(3) Kotaro, what do you want to be?

コウタロウ、() になりたいですか。

ヒント 将来の夢をたずねるときに使う。



【答え】(1) 何ですか (2) 何になさいますか (3) あなたは何に

25

whatを使って「何の[どんな] ~?」「何時?」とたずねる文

疑問詞② what②

小学校のおさらい

What sport do you play?

(あなたは **どんな** スポーツ をしますか。)

What subject do you like?

(きみは **何の** 教科 が好きなの?)

— I like English. (英語が好きだよ。)

What time do you get up?

(あなたは **何時に**

↑
What time は「何時」で時刻をたずねる

起きますか。)

What ~ 「何の~」でいろいろなトピックについてたずねることができるんだね。

練習問題



日本文に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) あなたはどんな食べ物が好きですか。

() () do you like?

ヒント 「食べ物」は food。この質問には I like *sushi*. などと答えるよ。

〈What + 名詞〉で、「何の~」の意味だよ。

(2) 今、何時ですか。

() () is it now?

ヒント 現在の時刻をたずねる言い方。

「何の教科」は What subject,
「何色」は What color,
「どんな動物」は What animal。
What time は「何時(に)」。



(3) あなたは何時に朝食を食べますか。

What () () you have breakfast?

ヒント What time のあとには疑問文を続ける。

【答え】(1) What food (2) What time (3) time do

26

howを使って「どのようにして?」「いくつ?」とたずねる文

疑問詞③ how

小学校のおさらい

How are you? (お元気ですか。)

How do you spell your name? (きみの名前はどのように書くの?)

名前をたずねるときに使う

— K-O-T-A, Kota. (K, O, T, A, コウタだよ。)

How much is the bag? (そのかばんはいくらですか。)



How much is ~? はお店で値段をたずねるときに使うんだっね。

練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) How old are you?

あなたは ()。

ヒント 年齢をたずねるときに使う。

(2) How do you spell “fruit”?

「fruit」という語は () 書くのですか。

ヒント spell は「(単語などを) つづる, 書く」。

(3) How much is this watch?

この腕時計は ()。

ヒント 値段をたずねるときに使う。

how には、「どのようにして」「どんな状態で」「どのくらい～」などの意味があるよ。



How are you? は「あなたはどんな状態ですか」ということから、相手のようすをたずねるあいさつだよ。



【答え】(1) 何歳ですか (2) どのように (3) いくらですか

28

whenを使って「いつ?」、where を使って「どこ?」とたずねる文

疑問詞⑤ when, where

小学校のおさらい

When is your birthday?

(あなたの誕生日は **いつ** ですか。)

— It's December 7. (12月7日です。)

誕生日をたずねるときの言い方だね。月の名前の言い方も勉強したよね。



Where are you from? (あなたは **どこ** の出身ですか。)

Where do you want to go?

(きみは **どこに** 行きたいの?)

練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) When do you do your homework?

あなたは ()。

ヒント do your homework は「(あなたの) 宿題をする」。

when は「いつ」、**where** は「どこ」という意味の疑問詞。文の最初に置くのがポイントだよ!

(2) Where is your school?

あなたの学校は ()。

ヒント Where is ~? は「~はどこにありますか」。



(3) Where do you live?

あなたは ()。

ヒント 住んでいるところをたずねる言い方。live は「住む」。

【答え】(1) いつ宿題をしますか (2) どこにありますか (3) どこに住んでいますか

33

「～しました」を表す過去の文②

一般動詞の過去の文 (規則動詞と不規則動詞)

小学校のおさらい

What did you do in summer?

(夏に何をしましたか。)

— We **went** to Okinawa. (私たちは沖縄に **行きました**。)

— I **saw** whales. (私はクジラ **を見ました**。)

— I **enjoyed** shopping.

enjoy + ed (規則動詞)

(ぼくは買い物 **を楽しみました**。)



みんなで夏休みにした
ことを話したね。

練習問題

薄い文字のところをなぞり、日本語になおしましょう。

(1) We went to Kyoto.

私たちは京都に ()。

ヒント went は go の過去形 (不規則動詞)。

enjoy の過去形は ed をつ
けて **enjoyed** だね。規則
動詞というよ。



(2) I ate watermelon.

私はスイカを ()。

ヒント ate は eat の過去形 (不規則動詞)。

go の過去形は **went**,
see の過去形は **saw**,
eat の過去形は **ate** で
それぞれ形が違うね。不
規則動詞というよ。



(3) We saw Mt. Fuji.

私たちは ()。

ヒント saw は see の過去形 (不規則動詞)。Mt. Fuji は「富士山」。

【答え】(1) 行きました (2) 食べました (3) 富士山を見ました

36

was, wereを使って「～でした」を表す文

be動詞の過去の文

小学校のおさらい

How **was** your summer vacation?

(夏休みはいかがが**でした**か。)

— It **was** great. (すばらし**かったです**。)

We sang a lot of songs. It **was** fun.

(私たちはたくさんの歌を歌いました。それは楽し**かったです**。)

Tempura **was** delicious.

(天ぷらはおいし**かった**。)

was は、したことの感想を言うときに使うんだね。



練習問題

日本文に合うように、() 内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) 私は買い物に行きました。楽しかったです。

I went shopping. It (was / is) fun.

ヒント go shopping は「買い物に行く」。went は go の過去形。

(2) あなたのダンスはすばらしかったよ！

Your dance (is / was) great!

ヒント 「すばらしかった」と過去のできごとの感想を述べている。

(3) たくさん食べたなあ。おすしおいしかった！

I ate a lot. *Sushi* (was / are) good!

ヒント ate a lot 「たくさん食べた」。「おいしかった」のは過去のこと。

was は be 動詞 is, am の過去形。
be 動詞の過去形には **were** もあって、こちらは **are** の過去形だよ。



どちらも「～だった」「(～に) いた [あった]」という意味だね。



【答え】(1) was (2) was (3) was